

# 国際的認証の取得・更新等への支援

支援対象者	生産者（個社）、加工食品事業者（個社、団体）、輸出事業者・商社（個社）		
対象品目	コメ、青果物、肉類、水産物、林産物、加工品		
支援内容類型	・ 輸出のための国際的認証（FSSC22000、ISO22000、コーシャ認証、ハラール認証、グローバルGAP等）を取得したい		
支援内容	(ソフト支援) ・ 国際的認証資格の取得・更新に必要な審査・登録・コンサルタント経費等（補助率1/2）		
申請要件	・ G F P コミュニティサイトへの登録 ・ 有効な課題提案書の作成、提出ができること		
申請先	農林水産省 輸出・国際局 輸出支援課	公募時期	令和4年2月上旬～2月下旬 (予定)

問合せ先：農林水産省 輸出・国際局 輸出支援課 三沢／布山

電話：03-3501-4079

<対策のポイント>

輸出先国の規制の緩和・撤廃に向けた協議の加速化、輸出手続の円滑化、輸出に取り組む事業者の利便性の向上、輸出先国が求める食品安全規制等に対応するための事業者の取組を支援します。

<事業目標>

農林水産物・食品の輸出額の拡大（2兆円〔2025年まで〕、5兆円〔2030年まで〕）

<事業の内容>

事業者による輸出環境課題の解決に向けた取組への支援

○国際的認証資格取得等支援事業

輸出拡大実行戦略に定める重点品目等について、

- ・ 事業実施主体が輸出先国が求める検疫等の条件への対応
- ・ 国際的に通用する認証の取得・更新
- ・ 輸出先国において他国産との差別化が図られる規格認証の取得・更新等を行うために必要な経費（青果物について、輸出解禁後に必要となる輸出先国検査官の招へいに係るものを除く  
⇒ 別途、施設認定等検査支援事業で対応。）

への支援を行う

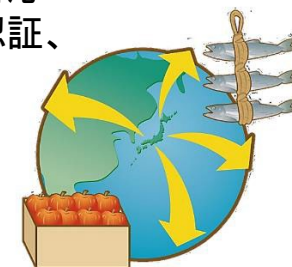
<事業の流れ>



<事業のイメージ>

国際的認証資格取得等支援事業

- ・ 輸出先国が求める検疫等の条件への対応  
例：食肉処理施設査察、ハラール認証、コーシャ認証等
- ・ 国際的に通用する認証の取得・更新  
例：FSSC22000、ISO22000等
- ・ 輸出先国において他国産との差別化が図られる規格認証の取得・更新  
例：グローバルGAP、有機JAS認証等



[お問い合わせ先] 輸出・国際局輸出支援課（03-3501-4079）